

【めあて】クレヨンやパスでかくことをたのしもう。

ずこう1年

5がつ

きょうかしょ10～11ページ  
「クレヨンやパスとなかよし」

めあてについてお家の方へ

この課題では、クレヨンやパスを使ってかくことを楽しいと感じることが大切です。お子様が自分で考えたクレヨンの使い方や塗り方を認めてあげてください。

図工では、自分で感じ考えて表現したものに、間違いはありません。こう描かなければいけないという型也没有ありません。お子様がのびのびと楽しんで表現している姿が見られたら成功です。たくさん認めて、ほめてあげてください。

準備するもの ☆教科書 P10～11 ☆クレヨンまたはパス（ここではクレパスと表記します）  
☆紙 どんな大きさの紙でもかまいません（ノートや自由帳、広告の裏、包装紙の裏、折り紙等、どんな紙でもOKです。） ☆レジャーシートやごみ袋（はみ出しても汚れないように下にひく）

活動① ● こすってうつして 25分

おうちの中で、凸凹のあるところを探してみよう。

凸凹のところ紙をあて、上からクレパスを使ってこすり出しをしてみよう。

（凸凹をうまく見つけることができなければ、助けてあげてください。こすり出しは試行錯誤しながら、クレパスの使い方や力の加減を自分の感覚でつかむようになることが望ましいので、失敗しても様子をみながら、声かけをしてあげてください。）

いろいろな形をいろいろな色で、こすり出してみよう。（何枚でもかいて、いいです。）

自分でかいたところでお気に入りの部分をお家の人につたえよう。

活動② ● ぬったり かさねたり 25分

クレパスで自分の好きな形（具体的なものでも模様でも良い）をかき、色もぬろう。

色のぬり方も、いろいろ考えてみよう。違う色を重ねるとどんな感じになるかな。

（教科書P50～51「そうけいのひきだし」があります。そこにクレパスの使い方や表し方がありますが、始めに見せてしまうと自分で考えたりせずに、見本と同じ物を表現してしまうので、少し自分で工夫した後に、「こんな方法もあるよ」と教えてあげてください。

自分でかいた絵の中でお気に入りのところ・工夫したところをお家の人につたえよう。

お子様と一緒にできた絵をみて「この色がきれいだね。」「面白い形ができたね。」など感想を伝えてあげてください。

※設定した時間は、あくまでも目安です、お子様の様子を見て延長・短縮してください。

できた作品は後日学校に提出して下さい。よろしくお願いいたします。